

# 早ゼミ通信小中学部 2018年2月～3月

早稲田ゼミナール所沢校 ▼通話料無料0120-150-359 ▼FAX2926-1444 ▼2018/2/5 NO. 329

2月		3月	
1	木	▶中3生全体会 21:40～21:55	1 木 ▶小学生、中1生、中2生 2017年度授業最終日
2	金	▶中1生全体会 21:30～21:45	2 金 ▶質問対応日 授業はありません
3	土	▶中3生対象 県公立高校入試対策14:30～21:30 ▶中1～3土曜補習19:00～21:30	3 土 ▶質問対応日 授業はありません
4	日		4 日
5	月	▶中2生全体会 21:30～21:45	5 月 ▶2018年度 新学期スタート
6	火		6 火
7	水		7 水
8	木		8 木
9	金		9 金
10	土	▶中3生対象 県公立高校入試対策14:30～21:30 ▶中1～3土曜補習19:00～21:30	10 土 ▶中1～3土曜補習19:00～21:30
11	日		11 日
12	月	▶3月4日(日)の中2北辰テスト「受験生スタート号」申込締切 ▶建国記念日の振替休日ですが通常授業です。	12 月
13	火		13 火
14	水		14 水
15	木		15 木
16	金		16 金
17	土	▶中3生対象 県公立高校入試対策14:30～21:30 ▶中1～3土曜補習19:00～21:30	17 土 ▶中1～3土曜補習19:00～21:30
18	日		18 日
19	月		19 月
20	火		20 火
21	水		21 水 春分の日ですが、通常授業です
22	木		22 木
23	金		23 金
24	土	▶中3生対象 県公立高校入試対策14:30～21:30 ▶中1～3土曜補習19:00～21:30	24 土 ▶中1～3土曜補習19:00～21:30
25	日		25 日
26	月		26 月
27	火		27 火 春期講習①
28	水	▶中学3年生 授業最終日	28 水 春期講習②
期末テスト日程 集団クラスはテスト2週間前より対策授業実施 富岡中 2/21・22 中央中 2/22・23 美原中 2/27・28 所沢中 3/1・2		29	木 春期講習③
		30	金 春期講習④
		31	土 質問対応日

●P.2 2017北辰テスト・英検・漢検予定

- 2月と3月の授業
- 2月の個別面談
- 2月の土曜補習にご参加ください
- 2月の全体会
- 中3生対象 県公立高校入試直前対策

●P.3 自転車損害保険加入の義務化

- 所沢校の内装工事が終了
- 1月の学力テスト高得点者
- 中3受験生の頑張り

●P.4 高校入試合格おめでとう！高校合格者の声

- P.6 都立高校入試で英語4技能化
- 模擬テスト関連ニュース

# お知らせ

## 【全学年】2017年度 北辰テスト・英検・漢検予定

	対象	名称	テスト日付	受験費用	申込	申込期間等
北辰 テスト	中3生	-	-	4,600円	早ゼミ	終了しました
	中2生	受験生スタート	2018/3/4(日)	4,600円	早ゼミ	2018/1/25(木)～2/12(月)
英検	どなたでも	第3回	-	3級 3,800円ほか	書店等	終了しました
漢検	どなたでも	第3回	-	3級 2,500円ほか	書店等	終了しました

### 【全学年】2月と3月の授業

- ▶2/12(月)振替休日は通常授業を実施し授業時間を確保します。
- ▶中3生は2月28日(水)まで授業を実施します。これは県公立高校入試実施日が3月1日のためです。
- ▶小学生と中1・中2生は3月1日(木)まで開催します。これは3月2日に期末テストを開催する所沢中学校のテスト対策のためです。
- ▶3月2日(金)と3日(土)は、授業はありませんが校舎は開いています。自習等にお使いいただけます。
- ▶3月5日(月)より平成30年度授業を開講します。

中3生	中1・2、小学生	授業無し	新学年開始
2/28まで	3/1まで	3/2・3	3/5から

### 【全学年】2月の個別面談

- ▶2月はどの学年のお子様をも対象とする面談月です。お子様の学習状況をご報告すると共に、高校入試のご相談を承ります。二者面談、三者面談のいずれも承ります。ご希望の方はお申込書・お電話・メールにてお申込下さい。
- ▶担当者アドレス [nakamura-tk@wasedazemi.ac.jp](mailto:nakamura-tk@wasedazemi.ac.jp)
- ▶早ゼミ所沢校(通話無料) 0120-150-359

月	学年	月	学年
3月	新中3生	9月	*
4月	入試準備	10月	中3生
5月	*	11月	中3生・小学生
6月	小学生、中1・2	12月	中2生・中1生
7月	小学生、中3	18年1月	*
8月	*	18年2月	*

小学生～中2生は年2回、中3生は年3回の面談が標準です。上表にお子様の学年が記されていない月にも面談可能です。

### 【全学年】2月の土曜補習にご参加ください。

- ▶土曜日は無料補習の日です。基本的に自学自習で、質問に答えます。キーワードなど教材をお持ちください。早ゼミで受講していない科目も質問可能です。

日付	曜日	時間
2月3・10・17・24日	土	19:00～21:30

### 【中1・2・3年生】2月の全体会

- ▶勉強方法等についてお話しします。中3生は県公立高校入試対策もお知らせします。
- ▶中1生全体会:2月2日(金) 21:30～21:45
- ▶中2生全体会:2月5日(月) 21:30～21:45
- ▶中3生全体会:2月1日(木) 21:40～21:55

### 【中3生】県公立高校入試直前対策

- ▶毎年恒例の「県公立高校入試直前対策」を開催します。
- ▶県公立高校入試は昔ながらの当日点勝負です。緊張の中で高得点を取れるように、しっかりと準備しましょう。
- ▶2月の実施日:2/3(土)、10(土)、17(土)、24(土)
- ▶時間帯:14:30～21:30(食事休憩 18:00～19:00)
- ▶費用:ゼミ生無料
- ▶持ち物:県公立高校入試過去問題集を書店で購入して持参してください。各社より発刊。(▶「東京学参」刊過去6年分 999円、▶「声の教育社」刊過去6年分 1130円など)
- ▶私立単願者で進学先高校がすでに決まった方でも、中学範囲のまとめ勉強としてご利用いただけます。

### 【全学年】お友達をご紹介下さい!

- ▶早ゼミをお友達にご紹介下さい。お友達が通常授業にご入学なさった場合、入学者と紹介者の両方に1,000円分の図書カードを差し上げます。

## 【全学年】自転車損害保険加入の義務化

▶埼玉県では「自転車の安全な利用の促進に関する条例」により、平成30年4月1日以降自転車運転者の個人賠償責任保険や自転車損害保険等加入が義務となります。未成年の方については、保護者様に加入義務が生じます。お子様が早ゼミへ自転車通学される際はご注意ください。

▶詳細について埼玉県のホームページをご覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0311/jitensya/jitensyajyourei.html>

## 【全学年】内装工事終了

▶昨年12月に始まった所沢校の改装工事が終了しました。今春より設置される民間学童施設「SO-ZEMIアフタースクール」のメインホールとなる4階がすっかりリニューアルされたほか、階段、1階受付、1階トイレ等の各所が改装されています。また今後は入校時に1階自動ドアをご利用いただければと思います。どうぞ一度お越しください。

# 1月の学力テスト高得点者

▶1月上旬、集団クラス生と個別学習i生を対象として学力テストを実施しました。

▶集団クラスでは今回の点数を基に3月からのクラス分けを実施します。

▶努力してもどうにもならないことが人生にはつきものですが、テスト勉強は自分の努力で結果が大きく変わる事柄の一つです。今後も早ゼミは、お子様がやる気になるように環境を整え、良い教材を選び、勉強の仕方を説明し、質問に答え、テストに出されそうな問題を演習し、そしてテスト成績の向上を実現することで、努力することの価値と方法をお子様方に伝えたいと思います。4ページの高校合格者の声のページもどうぞご覧ください。

中1		中2	
HNさん	235	OH君	281
TSさん	231	OH君	266
SY君	216	NAさん	249
SKさん	199	SKさん	241
NAさん	196	HT君	240
KAさん	195	AMさん	238
HMさん	191	SHさん	224
KR君	179	SY君	219
INさん	170	JNさん	212
		SHさん	211
		UMさん	195
		MSさん	192
		OHさん	190

170点以上を掲載

# 中3生受験生の頑張り

中3早ゼミの1学期通知表と内申点(調査書の評定)を比較しました。対象は市立中学校に通い、かつ評定を教えてくれた中3生のみです(覚えていないお子様もいらっしゃいました)。

今年の中3生のうち、「評定が上がった」は59%、「同じ」は35%、「下がった」は6%でした。最も上昇した中3生は+6(1名)で、他にも+4(2名)、+3(2名)という中3生がいました。

この調査を約10年続けていますが、平成26年度以前の各年度の「上がった」:「同じ」:「下がった」の比はおおよそ6:3:1であり、今年も概ねその通りとなりました。

	上がった	内訳	同じ	下がった
平成29年度中3生	59%	3以上 UP15%、2UP26%、1UP18%	35%	6%
平成28年度中3生(現高1)	77%	3以上 UP31%、2UP35%、1UP12%	15%	8%
平成27年度中3生(現高2)	56%	3以上 UP10%、2UP23%、1UP23%	26%	19%

# 高校入試合格おめでとう！ (2月1日現在)

## ☆大学附属校に合格！

中央大学附属高校 1名  
日大豊山女子高校 1名

## ☆特待生・奨学生として合格！

秋草学園高校進学選抜αコースA奨学 2名  
狭山ヶ丘高校 I 類特待生 1名  
明法高校特進コース特待生 S1 名  
明法高校 GSP・特進コース特待生 α 1名  
山村学園高校特進コース SA クラス特待 A1 名

## ☆高校入試合格！

秋草学園高校進学選抜βコース 2名  
秋草学園高校幼児教育保育進学コース 1名  
浦和実業学園高校選抜αコース 1名  
浦和麗明高校進学コース 1名  
川越東高校理数コース 1名  
狭山ヶ丘高校 I 類 1名  
狭山ヶ丘高校 II 類 1名  
狭山ヶ丘高校 III 類 1名

白梅学園高校選抜コース 1名  
城西川越高校進学コース 1名  
西武台高校選抜 I コース 1名  
西武台高校選抜 II コース 1名  
聖望学園高校特進コース 1名  
拓殖大学高校第一普通コース 1名  
星野学園高校(女子部)文理英語コース 1名  
星野学園高校(共学部)S 類コース 1名  
星野学園高校(共学部)α選抜コース 1名  
東野高校進学コース 2名  
武南高校進学コース 1名  
山村学園高校特進コース SA クラス 2名  
山村学園高校特進コース文理クラス 2名  
山村学園高校総進コース選抜クラス 2名  
山村学園高校総進コース進学クラス 2名  
山村国際高校特進コース A 1名  
わせがく高等学校 1名

県公立高校入試は3月実施です。

# 高校入試合格者の声 (2月1日現在)

**中央中学校 Yさん 星野高校合格** 私は中2の冬休みに「勉強しよう」と決心し、心を入れ替えました。春休みや土曜日に早ゼミの自習室やロビーで主に Key ワークを中心に勉強しました。個別で先生に英語の長文のプリントを何枚もいただいたので、苦手だった長文読解も克服することができました。今回の受験を通じて、「勉強は積み重ねが大事だ」ということをとても実感しました。

**中央中学校 Kさん 秋草学園高校合格** 1,2年の時に学力が悪かったけれど、3年生になってから、学力が伸びてとてもうれしかったです。つらかったことは大量に宿題が出されたことです。

**所沢中学校 T君 山村国際高校合格** プリントがスラスラ解けたとき、実力がついていると実感しました。目の前にあるものを一つずついねいに終わらせるのが大事だなと思いました。

**中央中学校 Kさん 山村学園高校合格** 英語の長文を日本語訳するという宿題が一番印象に残っています。最初この塾に入ったばかりの中3の7月頃は単語のスペルもあやふやで文法の知識も全然なく、正直長文を訳するどころではありませんでしたが、毎週ウインパスで授業したり、宿題をしていくうちにだんだんスラスラ解けるようになって、分からない所が最初より減ったりしてきました。そして、全然意味の分からなかった長文を今は、スラスラまでとは言えませんが、だいぶ解けるようになりました。それはやはり、長文を鍛えるためにずっと授業や宿題をしてきたからだと思っています。

**所沢中学校 S君 川越東合格** (受験勉強を通じて確信したこと) 国語の知識不足や読解力の無さ、数学の知識を問題に応じて使うことができていないこと、英語の文章の内容理解が速くできないことや知っている単語の量が少ないことなど。(親御さんへの感謝) 自分のために説明会に一緒に行ってくれたり天気などを見て雪で電車が帰りの時に止まった時にどうやって帰るかなどいろいろと

想定して用意して自分の心配を減らしてくれたことが助かりました。

**中央中学校 T 君 山村学園高校合格** 早ゼミで勉強して勉強が少しずつできるようになり、定期テストで自分の最高点を取ることができたのがすごくうれしかったです。また苦手なところも早ゼミで先生にプリントをもらったり、Key ワークを解いたりしてつぶすことができたのは良かったです。今回の受験勉強を通じて、コツコツと少しずつ目標に向かって頑張ることが大切だと分かりました。

**美原中学校 T さん 白梅学園高校合格** つらかったことは、宿題が 3 年生になってから多くなったことです。とにかく、過去問を解いて、自分に自信をつけることが大切です。単語帳を、弟や母に手伝ってもらったりいろいろと協力してやりました。そのおかげで、四字熟語や対義語などが完ぺきに書けました。テストに出た四字熟語や対義語も書けました。うれしかったです。

**所沢中学校 S 君 山村学園高校合格** 塾で教わるうちに北辰や学校の成績が伸びてきました。初めは内容が難しいと感じましたが、それに合わせようと努力していくうちに実力がついていくのが分かり楽しくなりました。もし早稲田ゼミナールに入らずに今まで過ごしてきた自分と比べると、大きな差が出ると思います。今では先生方と話すことにも慣れ、前より楽しく勉強できるようになりました。

**中央中学校 Y さん 日大豊山女子高校合格** 早稲田ゼミナールには、もっと早く入っていればと思いました(中 2 の冬に入塾)。教材は良いのばかりで、勉強を繰り返すのに役立ちます。講座は、自分が分からないところを見つめ直す時間になりました。教師は厳しかったし、宿題はとて多かったですし、つらかったけど、今思うと、学校のテストでは点数があまり下がることなく、同じ点数をキープできたし、北辰では偏差値がかなり上がったので、結果に出てるなと思います。

**所沢中学校 K さん 山村学園高校合格** 早ゼミに入った後から、英語の点数がどんどん上がった。富水先

生に教わった時期が長く、少しでも間違えたところをとて詳しく説明して下さったり、たとえ話で分かりやすく、面白く話して下さったりして、楽しく印象的だったので、簡単に覚えられました。英検の勉強法もアドバイスして下さって、合格することができました。途中から集団クラスに移ることになったけれど、プリントに詳しく書き込んで下さったのを見て、今でも細かいところまでしっかり勉強することができています。

**中央中学校 T さん 狭山ヶ丘高校、山村学園高校合格** 実力がついていることを実感したのは、夏休み明けの北辰テストで、5 教科の点数と偏差値が伸びていた時です。うれしかった時は、3 年生の春に解けなかった問題を秋ごろになって解いたときに解けるようになっていたこと。受験勉強を通じて確信したことは、わからないままにして、赤ペンで答えを書いても絶対に分かるようにならないということです。1, 2 年生の時は、自分で勉強していて、分からないことはほったらかしにしてしまう癖があり、点数がまったく上がりませんでした。しかし、3 年生で塾に入り、先生方が「分からないところがあったら言ってください」と言ってくれたので、たくさん質問をしました。分からないところをそのままにしないで、たくさん質問できたので、北辰テストなどの結果に出たのではないかなあとと思います。

**所沢中学校 Y 君 山村学園高校合格** 僕は、中学 1 年生の時に be 動詞と一般動詞の違いや Do と Does の違いも分からなくなってしまったから早ゼミに入塾したといっても過言ではないです。入塾した時は通常授業の内容についていけなかったので、土曜日無料補習で川谷先生に英語の基礎基本から徹底的に教えてもらいました。中 1 の英語のテストでは 50 点~60 点くらいしか取れなかったけれど、中 2 の 1 学期中間テストからは毎回 90 点以上を取ることができています。これは僕の努力もあったけど、何より川谷先生の指導力が高いのではないかと考えています。また数学の中村先生、柏崎先生、英語の川谷先生には、分からない問題があれば聞きに行けてよかったです。あと事務の渡邊さん、いつもアメとマスクありがとうございます。

# 都立高校入試で英語 4 技能化

## 埼玉では動き無し

2017 年 12 月、東京都立高校の入試の英語にスピーキングを加えて 4 技能化することが発表されました。2019 年度(現在の中 1 生が高校入試を受験)以降に実施の見込みです。都立高校の全受験者がこのテストを課されます。

どのようにスピーキングテストが実施されるのでしょうか？東京都立高等学校入学者選抜英語検査改善検討委員会の報告書は以下の点を掲げています。

- ▶民間の資格・検定試験実施団体の知見を活用すること
- ▶東京都教育委員会がその団体と連携して学習指導要領に準拠した内容とすること
- ▶活用する民間試験を 1 本化して公平性および納得性を得られるようにするのが望ましいこと
- ▶受験機会は各受験者 1 回とすること

今後の検討課題は検査実施にかかる費用の負担方法、他の 3 技能との配点のバランス、試験実施時期、評価方法(点数又は段階評価)、私立高校との調整などです。詳しくは東京都教育委員会のホームページをご覧ください。

<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/press/2017/pr171214b.html>

埼玉の公立高校入試では今のところこうした変化は観測されていませんが、今後どうなるのでしょうか。

## 模擬テスト関連ニュース

### 現在の中 2 生関連:進学研究会在「学校選択問題特化型」模擬テストを開始

東京都内で高校入試模擬テスト「V もぎ」を開催する進学研究会は、平成 30 年(2018 年)度に埼玉県内で模擬テストを開始することを発表しました。

開催する月は現在の中 2 生が中 3 生となって冬を迎える 2018 年 12 月と 1 月の 2 回で、受験料は 1 回 2500 円です。この模擬テストは埼玉県公立高校入試用で、上位校向け「学校選択問題」の数学と英語の 2 教科です。合否判定は行わず、志望校別の受験者内での位置が分かかります。

学校選択問題とは平成 29 年度(2017 年度)埼玉県公立高校入試より導入された、難易度の高い英語と数学の入試問題です。各県公立高校は高校入試において英語と数学それぞれで、標準的な難易度の学力検査問題と学校選択問題のどちらを採用するかを選びます。作成は学力検査問題と学校選択問題の両方とも埼玉県であり、東京都のような自校作成ではありません。現中 3 生が受験する平成 30 年度入試においては県内 20 校が、英語と数学の両方で学校選択問題を採用しています。所沢周辺の

採用校は所沢、川越南、和光国際、所沢北、川越、川越女子、浦和、浦和一女、大宮などであり、概ね合格者の北辰テスト偏差値 60 以上というイメージです。

【編集子から】実施初年度ですので、「この模試で〇月にこのくらいの成績を取っていると〇〇高校に合格した」という前年度テストの合否追跡調査がありません。そのため、合否判定を行えないのはやむを得ません。さらに、偏差値が算出されないこと、実施時期が遅いことから、私立高校の事前相談資料としては活用できないと思われます。

それでもこの模擬テストは受験生にとって魅力的だと思われれます。というのは、北辰テストを開催する北辰図書は、県公立高校の合否の見込みを判定するには英数の問題は 1 種類で十分という見解を公にしておき、学校選択問題を意識した難易度の高い英数のテストは準備していないからです。北辰テストと併用する、上位校受験者用テストという企画ですが、受験生の反応が注目されます。

# 東京都立高等学校入学者選抜英語検査改善検討委員会 報告書【概要版】

## I 改善が求められる背景・経緯 (p.2)

- 1 現在の都立高等学校入学者選抜英語検査について  
4技能のうち、「話すこと」の検査は実施されていない
- 2 都内公立小学校・中学校及び都立高等学校における指導の状況  
・4技能を総合的に育成するための授業改善を実施  
・入学者選抜において「話すこと」の評価がされないため、小中高一貫した「話すこと」の指導に影響を与えているという指摘
- 3 「東京都英語教育戦略会議」（東京都教育委員会 平成28年9月）  
「都立高校入試において『話すこと』を含めた4技能を測定する検査の実施を検討すべき」
- 4 国の動向  
○ 「全国的な学力調査」における4技能評価  
平成31年度より中学校の全国学力・学習状況調査の中で4技能調査実施  
○ 大学入学者選抜における4技能評価  
大学入学共通テストにおいて4技能評価のため、民間の資格・検定試験活用

## II 英語検査改善に向けた基本的な考え方 (p.7)

- 1 都立高等学校入学者選抜で評価すべき力  
義務教育の最終段階として、学習指導要領で求められている力が身に付いているかを測る必要がある。そのために4技能の評価を行うべき
- 2 都立高等学校入学者選抜における英語検査改善により期待される効果  
○ 学習指導要領の目標を実現するための授業の改善・充実及び「話すこと」に関する指導の推進  
○ 小中高一貫した指導による生徒の英語4技能の一層の向上

## VI 導入に向けての留意点 (p.11)

○生徒・保護者、学校関係者等への周知・準備期間の確保 ○「使える英語力」育成のための施策推進 ○課題検証、検査設計のための準備期間の確保  
<想定スケジュール> 平成30年度 具体的検討及び検討事項公表、フォーミュラリサーチ調査\*



\*計画された事業やプロジェクトの実現可能性、実施意義や受当性等について行う調査・検討を指す。

## III 英語検査改善の方向性 (p.8)

- 1 「話すこと」の検査実施における課題  
○ 「話すこと」の検査の特性による課題  
○ 実施規模による課題
- 2 英語検査改善の具体的な方向性



**民間の資格・検定試験実施団体の知見を活用**  
◆ 学習指導要領に準拠した内容を担保  
◆ 活用する試験を一本化  
◆ 受験機会は各受験者1回

## IV 「話すこと」の検査実施に当たつての配慮事項 (p.9)

- 出題内容の妥当性の担保
- 採点の客観性・信頼性の担保
- 実施方法に応じた運営上の安全性の担保
- 中学校の教育課程を踏まえた実施時期の設定

## V 今後の検討事項 (p.10)

- 入学者選抜への活用方法及び配点等の検討
- 費用負担の在り方の検討
- 私立高等学校等との調整